

～～第8521回～～

蔵王山

～H30. 9. 22-24～

9/22(土)朝 7:00 静岡市のセノバ前をマイクロバスで出発。新東名新静岡 IC→新富士 IC→西富士道路→中央自動車道→圏央道→東北自動車道で刈田岳に向かうも、連休と事故渋滞で大幅な遅延となり、予定を繰り上げて宿泊地の山形蔵王温泉「旅館 湯の宿 伊藤屋」に入る。宿のある蔵王温泉は、蔵王連峰の西麓に位置し、西暦 110 年開湯と言われ、1900 年の歴史を持つ名湯。夕食後に外湯(共同浴場)の下湯・上湯・川原湯や温泉街の賑わいを楽しんだ。

9/23(日)晴天、宿を 8:00 に出発。ロープウェイで蔵王山麓駅→樹氷高原駅→地蔵山頂駅まで乗り継ぎ、9:00 熊野岳へ向かいスタート。少し早い紅葉を味わいながら、途中蔵王地蔵尊→地蔵山(1736 ㍎)→姥神ヤマンバさまを經由し、10:00 熊野岳(蔵王神社)山頂に到着。1841 ㍎の三角点を確認した。予定より早い到着であったため、前日に行けなかった御釜と刈田岳を目指すことに予定を変更し、しばらく歩くと外輪山に囲まれた火口湖の御釜(噴火して 123 年)が美しい姿を現わす。エメラルドグリーンの湖水に一同感銘を受けながら、御釜を左手にして進む。11:10 刈田岳山頂(1758 ㍎)に到着。刈田嶺神社を参拝し、徒歩 5 分にある集合場所の駐車場に向かう。マイクロバスを運転してくださった松永さんが、熊野岳からロープウェイで戻り、刈田岳駐車場に車を廻してくれたことに感謝、W 感謝!!二日目最後の目的地、芭蕉の句「閑さや岩にしみいる蟬の声」で知られる山寺(立石寺)に向かう。立石寺根本中堂から 1015 段の石段を、せみ塚→仁王門→開山堂→奥の院→三重の小塔(国指定重要文化財)へと進む。石段の途中には、険しい形の崖に風雨で出来た阿弥陀像がありパワースポットとなっていた。断崖に突き出すような五大堂の展望台からは、点在する寺々を一望する絶景を観ることができた。心に清々しさが漂い、山寺の持つパワーを存分に味わった。16:00 駐車場に集合し、二日目の宿「くつろぎの宿 花笠高原荘」に向かった。

9/24(月)朝 8:00 宿出発、一路静岡へ。心配していた渋滞もなく 17:30 静岡駅に到着した。

参加者：19 名(静岡北 10、静岡西 7、静岡東 1、藤枝 1)

コースタイム：9/22(土)セノバ前 700＝山形蔵王温泉「伊藤屋」1655(泊) 9/23(日)宿  
出発 800＝ロープウェイ 830＝登山スタート 900…熊野岳山頂 1000…御釜 1030…刈田岳  
山頂 1110…刈田岳 P 出発 1225＝山寺 P1340…山寺散策…山寺 P 出発 1600＝「くつろぎ  
の宿 花笠高原荘」1715(泊) 9/24(月)宿出発 800＝静岡駅到着 1730

記録：静岡北支部 I.N

